Ministry of Land. Infrastructure. Transport and Tourism



平成30年9月13日

室蘭開発建設部管内へTEC-FORCEを派遣(第3報)

~平成30年北海道胆振東部地震の災害対応について(第7報)~

函館開発建設部では、平成30年北海道胆振東部地震による被災地の応急対策を支援するため、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣しているところですが、以下のとおり追加派遣しましたのでお知らせします。

また、地震災害の対応状況(第7報:9月13日9時00分現在)を取りまとめましたので、別紙のとおりお知らせします。

1 TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の派遣概要

派遣日	内 訳			派遣先
9月11日(火)	被災状況調査班 (道路班)	函館開発建設部	4名	苫東中央管理ステーション
9月13日(木)	応急対策班	函館開発建設部	2 名	苫東中央管理ステーション

2 9月13日の応急対策班の隊員は、7時00分及び8時35分に出発しました。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

防災対策官 千葉 誠 (0138) 42-8170 広報官 花上 真美 (0138) 42-7702

函館開発建設部ホームページ http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/



<参考>

TEC-FORCE: Technical Emergency Control Forceの略。

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的に、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。



【9月12日 TEC-FORCE出発式の様子】



【9月12日 TEC-FORCE任命式の様子】



【9月13日 TEC-FORCE出発式の様子】

災 害 情 報 平成30年9月<u>13日9時00分</u>現在 北海道開発局函館開発建設部

平成30年北海道胆振東部地震の災害対応について(第7報)

1. 函館開発建設部の体制について

函館開発建設部 9月6日 03時08分 災害警戒体制 管内で震度5弱の地震が発生したため

平成30年9月6日 10時00分

「函館開発建設部 胆振地方中東部を震源とする地震による応援対策本部」設置

- 2. 地震(気象)の概要(気象庁発表)
 - 〇発生日時 平成30年9月6日 03時08分頃
 - 〇震源地 胆振地方中東部 〇深さ 37km(暫定値)
 - 〇地震の規模 マグニチュード6.7
 - ○各地の震度(函館開発建設部管内、震度4以上のみを記載)

震度5弱 函館市新浜町

震度4 函館市美原、函館市尾札部町、函館市大森町、函館市泊町、函館市川汲町 函館市日ノ浜町、七飯町桜町、七飯町本町、鹿部町宮浜、渡島森町御幸町 渡島森町上台町、渡島森町砂原、長万部町平里、上ノ国町大留、 乙部町緑町、せたな町北檜山区徳島

- 3. 庁舎・宿舎の被害状況
 - 〇異常なし
- 4. 所管施設等の状況
 - 〇河川 点検対象なし
 - ○道路

函館 I C ~ 北斗茂辺地 I C 異常なし 函館 I C ~ 赤川 I C 異常なし 函館 I C ~ 七飯藤代 I C 異常なし 国道 5 号 異常なし 国道 2 7 8 号 異常なし

○港湾 異常なし

〇漁港

臼尻漁港 (第3種、函館市)

漁港施設:岸壁屋根部からの雨水排水管に亀裂が発生。漁業活動に直接の影響なし。 復旧方針は漁港管理者(渡島総合振興局)と協議中。

〇空港 異常なし

〇農業 異常なし

5. 自治体との連携・支援関係

(1) リエゾン派遣状況

渡島総合振興局 2名 (9月6日) 函館市 2名 (9月6日)

(2) 資機材の支援

八雲町 小型発電機 10台 江差町 ソーラーパネル式蓄電池 上ノ国町 小型発電機 3台

(3) TEC-FORCE派遣

被災状況調査班(道路班)4名応急対策班2名

6. 災害対策用機械の派遣

(1)照明車

函館市へ派遣(9月6日~9月7日) 江差町へ派遣(9月7日~9月8日)